

# 高 清 水 園

職員紹介号

令和3年4月吉日



着任のご挨拶

園長 佐々木 薫

春の日差しが心地よい毎日でございますが、ご家族の皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。日ごろ、園の運営におきましては格別のご配慮、ご協力を賜り感謝の念に堪えません。

この度、定期人事異動により高清水園園長を拝命しました佐々木と申します。前任は由利本荘地域生活支援センターでありました。私は平成17年3月までの6年間を当園で支援員として勤務しており実に17年ぶりの勤務となります。歴史ある高清水園の園長という重責には身の引き締まる思いですが、どうぞよろしく願いいたします。

今回の人事異動におきましては退職を含む11名が転出し、新たに10名の転入と1名の新規採用となりました。高清水園として大きなものとなりましたが、利用者支援をはじめとした地域の社会資源として、それぞれに持てる力を存分に発揮して欲しいと期待しているところです。

さて、新1万円札の意匠やテレビドラマの影響で注目されている人物に渋沢栄一がいます。その名は私たち社会福祉事業に携わる人間にとってはなじみの深いものです。財界では渋沢氏の座右の銘である<順理則裕 欲従惟危>を企業理念に挙げている企業も少なくありません。<理に順えば則ち裕かに、欲に従えば惟れ危うし>と言いますが、見方を変えると高清水園の日常の業務（支援）にも当てはまるのではないかと考えます。

利用者支援は実は科学的な世界です。日々の業務の中で発生する課題に対しては仮説を立て検証し、その仮説を立証して次の支援に活かしていきます。上手くいかないこともあります。情に任せて論理立てることを怠り、その場限りで済ませてしまう支援では誰にとっても裕かになるものではありません。そのことを常に意識していきたいと思えます。

残念ながら新型コロナウイルスの影響は大きく、利用者様やご家族にはご不便をおかけすることが多い現状です。しかしそのような中でも出来ることはあります。利用される方々と地域のために、これまで以上に努めていきたいと考えておりますので、ご意見等お気軽にお聞かせいただけたら幸いです。変わらぬご指導、ご協力を重ねてお願いしまして、挨拶とさせていただきます。

# 令和3年度新入・転入職員紹介

高清水園

今年度、新たに高清水園の職員として加わりました。

皆様に早く名前を覚えていただくために、簡単ですが自己紹介させていただきます

この度、人事異動で阿桜園から転勤してまいりました。高清水園は初めての勤務で、日々緊張しながらも、利用者様が安心して過ごせるよう努めてまいります。よろしくお願い致します。



とみた つよし  
**富田 毅**

支援課長



ささき かおる  
**佐々木 薫**

園長

毎日沢山の元気を頂いています。皆さんの健康を支える喜び、食事提供を目標とします。どうぞよろしくお願いいたします。



たかはし まきこ  
**高橋 牧子**

管理課  
管理栄養士

4月から勤務することになりました。皆さんが元気に笑顔で過ごせるよう、サポートしていきます。



たかだ さとみ  
**高田 里美**

管理課  
看護師

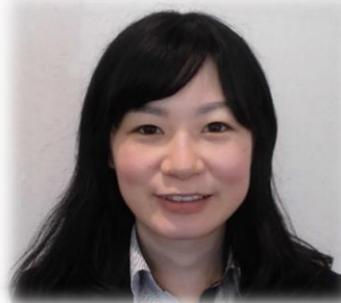
支援施設の仕事を初めてになりますが、早く仕事を覚え、皆さんのお役に立ちたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



よしだ まなぶ  
**吉田 学**

管理課  
技師

高清水園で初めての勤務となります。皆さんの快適な生活の手助けができるよう、一生懸命頑張りたいと思います。



さが あやか  
**嵯峨 彩佳**

管理課  
事務員

転出職員(4月1日付定期人事異動:管理課分)

- ◆園長 澤石 勉(阿桜園 園長)
- ◆管理課 事務員 高橋 諒(やまばと園)
- ◆管理課 看護師 佐々木 由美子(由利本荘地域生活支援センター)
- ◆管理課 管理栄養士 富樫 泰佳(障害者支援センター御所野)